



東北ブロック労働局 若手職員からのメッセージ

「働きやすい職場です」

佐々木 麻音

青森労働局
青森公共職業安定所
職業紹介第二部門 紹介係
令和5年4月入省



【労働局を選んだ理由は】

仕事を選ぶにあたって、ただ漠然と青森県に貢献できる仕事、やりがいのある仕事をしたいと考えていました。そんな中、労働局の説明会に参加し、人事の方とお話をしていく中で、労働局の仕事や労働環境に魅力を感じ、ここで働きたいという強い意志に変わったのがきっかけです。

【仕事で苦労したことは】

一人一人に合わせたサービスをしなければならないというところです。時に臨機応変な対応を求められることもあり、今はスムーズな対応ができないこともあります。周りに相談しながら、業務を進めています。

【労働局に入って良かったことは】

わからないことで質問があればすぐに回答してくれる先輩、失敗しても必ずフォローしてくださる上司がいるため、少し自信ないかも...といった仕事でも心配することなく、安心して取り組めるところです。

【受験生へのメッセージ】

今はたくさん悩む時期だと思いますが、たくさん考えて自分なりに出した答えに間違いはないので、後悔しないよう、その目標に向かって一生懸命頑張ってください。みなさんと一緒に働けることを楽しみに待っています。



東北ブロック労働局 若手職員からのメッセージ

「働く人を支える仕事です」
千葉 翔瑠

岩手労働局
盛岡労働基準監督署
労災課
令和5年4月入省



【労働局を選んだ理由は】

人の生活の基盤となる「労働」に携わることができる労働局の業務内容に興味を持ったことがきっかけです。また、業務説明会や官庁訪問に訪れた際、職員の方々がとても親しみやすく、職場の雰囲気も良かったため、労働局を志望しました。

【仕事で苦労したことは】

幅広い知識を身に付ける必要があることです。まだ知識不足で、窓口で相談に来られる方に対してうまく説明できないことが多くあり、自分の力不足を実感しています。分からないことは、先輩方に相談したり、窓口や電話対応を積極的に行うことで、毎日新しい知識を身に付けられるようにしています。

【労働局に入って良かったことは】

仕事で怪我された方等に対して給付を行う責任感の伴う業務に携わらせていただいているため、毎日やりがいを感じています。また、職場の雰囲気も明るく、分からないことがあってもすぐに先輩方が相談に乗ってくださるため、とても働きやすい環境です。

【受験生へのメッセージ】

公務員試験は長丁場になるため、試験対策から逃げ出したくなることもあると思います。ただ、日々の積み重ねが、必ず力になっていると思うので、時には息抜きもしながら、最後まで頑張ってください。



東北ブロック労働局 若手職員からのメッセージ

「労働面から生活を支える仕事です」
菅沢 佑香

宮城労働局
仙台公共職業安定所
雇用開発部門 求人担当
令和5年4月入省



【労働局を選んだ理由は】

新型コロナウイルスの感染拡大によるアルバイト先の店舗休業などを受け、「働くこと」の重要性を感じ、労働が生活において多くの時間を占めていると考えました。そこで、人々にとって身近な労働を支えることができる労働局に魅力を感じ、志望しました。

【仕事で苦労したことは】

求人部門では、事業所からいただく求人票のチェックを行っており、法令に違反していないかなどを確認しています。細かな確認が多いため苦労することもあります。勉強になることも多く、周りの方々に教えていただきながら業務にあたっています。

【労働局に入って良かったことは】

業務で感じた疑問や不安を気軽に相談できる環境にあることです。どんなに些細なことでも上司や先輩方が丁寧に教えてくださるため、不安を感じることなく仕事に取り組むことができています。また、有給休暇も取得しやすく、働きやすい職場環境であると感じています。

【受験生へのメッセージ】

公務員と一口に言っても様々な業種があるため、多くの説明会に参加し、そのうえで生活に身近な労働行政に携わることができる労働局を選んでいただけたら嬉しいです。体調には気をつけながら最後まで試験や面接、頑張ってください。応援しています。



東北ブロック労働局 若手職員からのメッセージ

「豊かな生活の基盤をつくる仕事です」
嶋田 鈴菜

秋田労働局
本荘公共職業安定所
管理課 給付係
令和5年4月入省



【労働局を選んだ理由は】

わたしの周りには進学などを機に秋田を離れた友人が多くなります。地域の活性化のため若者に秋田へ戻ってきてもらうには、まず働く環境が整っていることが必要であると考えました。そこで、若者と秋田の労働を繋ぐ架け橋になりたいと思い、労働局が国の機関でありながらも地域に密接している点に魅力を感じ、志望しました。

【仕事で苦労したことは】

利用者が分かりやすいように伝えることです。自分が入所したてで知識がなにも無い状態の時に理解が難しかった点は、利用者の立場になった時も分かりづらい点であると思います。制度の仕組みや流れを説明する際、専門用語などは分かりやすく言い換え、丁寧に伝えることを心がけています。

【労働局に入って良かったことは】

メリハリをつけて働くことができる環境が整っていることです。平日は仕事に集中し、休日は家族や友人と過ごしたり趣味に時間を充てたり、オンとオフの差がしっかりある充実した毎日を過ごせています。

【受験生へのメッセージ】

公務員試験は道のりが長く不安や焦りが募ることもありましたが、今は「あの時頑張った良かった」と思える、とても価値ある経験になりました。リフレッシュの時間もはさんで健康には気をつけながら、粘り強く頑張ってください。みなさんの努力が実を結ぶように応援しています。



東北ブロック労働局 若手職員からのメッセージ

「 人々の生活を守る仕事です 」
山口 達也

山形労働局
酒田公共職業安定所
専門援助部門 学卒係
令和5年4月入省



【労働局を選んだ理由は】

幼いころから漠然と公務員になりたいと考えていました。実際に就職活動をはじめどのような仕事が自分に適しているのか考えていく中で、労働局の仕事は利用者との距離が近いため、人々の役に立っていると感じやすいのではないかと思います労働局を選びました。

【仕事で苦労したことは】

わかりやすく伝えるということに苦労しました。特に説明会などの際に話を聞く人の立場になって、どのような伝え方をすればより理解してもらえるのかということを意識しています。また人に説明をする前に自分がまず制度を理解するように努めています。

【労働局に入って良かったことは】

働きやすい職場であるということです。分からないことがあってもすぐに周りの人に聞きやすい環境なため、わからないところをそのままにせず自信をもって業務に取り組むことができます。また、有給休暇を気軽に取得できる雰囲気であることも労働局で働く大きな魅力であると感じます。

【受験生へのメッセージ】

一口に公務員といっても様々な職種があり、進路に悩むこともあるかと思います。説明会やイベントに積極的に参加して自分が本当にやりたいことを見つけてほしいです。受験生の皆さんが納得のいく結果が得られるよう陰ながら応援しています。



東北ブロック労働局 若手職員からのメッセージ

「働く人の暮らしを支える職場です」

遠藤 浩輔

福島労働局

いわき公共職業安定所

職業相談第一部門 紹介係

令和5年4月入省



【労働局を選んだ理由は】

学生の頃、多くの人々の役に立てる仕事に就きたいと考え公務員を志望していました。その中で労働局の説明会に参加した際、「労働」という人々の生活の大半を占める分野で様々な面から直接的にサポートする仕事に魅力を感じたため、労働局を志望しました。

【仕事で苦労したことは】

一般の相談窓口で対応しているということもあり、様々な事情、悩みを抱えている求職者に対して、柔軟かつ的確なアドバイスが求められることです。相談中は自分ではわからないことがあっても、そのままにせずその都度自分で調べたり、上司や相談員の方に確認するよう心がけています。また、相談業務で必要となる雇用保険制度等の各種制度について、理解を深めるため日々勉強しています。

【労働局に入って良かったことは】

何事も気軽に相談しやすい職場であることです。皆さん本当に優しい方で、疑問に思ったことを丁寧に教えてくださるので安心して業務に取り組める環境だと思います。また、職業紹介をして就職が決まった方から感謝の言葉をいただいたとき、とてもやりがいを感じます。

【受験生へのメッセージ】

公務員試験は、長丁場な上に多くの科目を勉強しなければならないので受験に失敗してしまうのではと不安に思うことも多いと思いますが、努力した分だけ結果に結びつくと思います。まずはご自身のお身体を大切にして頑張ってください。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしております。